

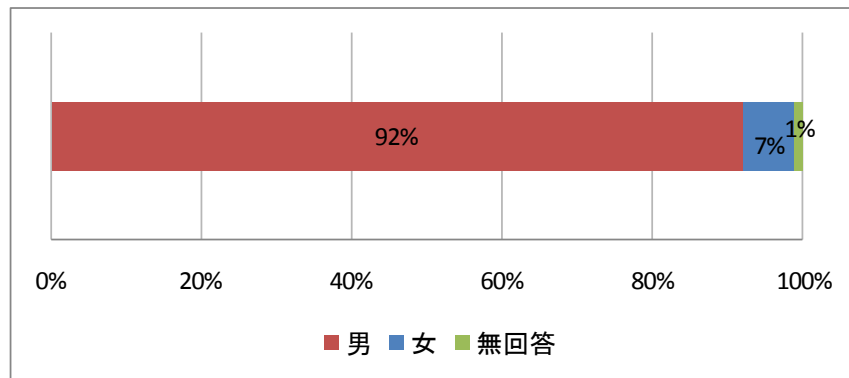
山林と水源に関する県民の意識調査結果

山林と水源に関する県民の意識調査結果

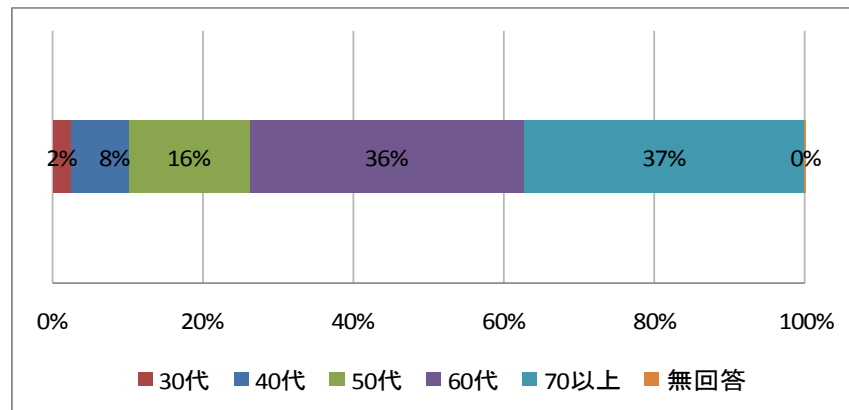
- 調査時期：平成24年6月下旬～平成24年7月上旬
- 調査対象：県民 1,500人（電話帳無作為抽出）
森林所有者 500人
- 調査方法：アンケート調査票の送付および回収は郵送
- 回答者数：1,085人（回答率54.3%）

県民	737人	（回答率49.1%）
森林所有者	348人	（回答率69.6%）
- 回答者内訳：以下のとおり

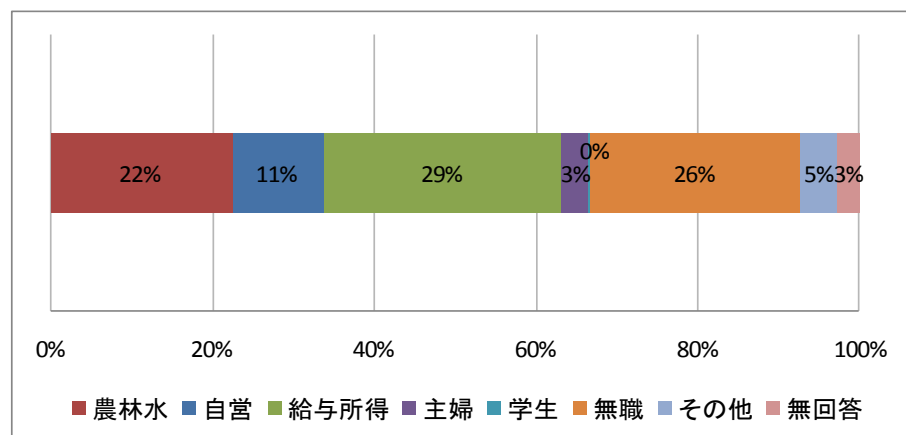
● 性別



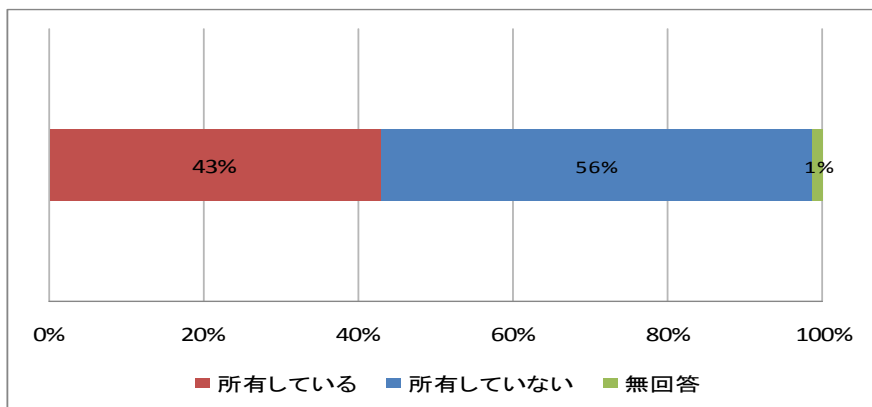
● 年齢別



● 職業別



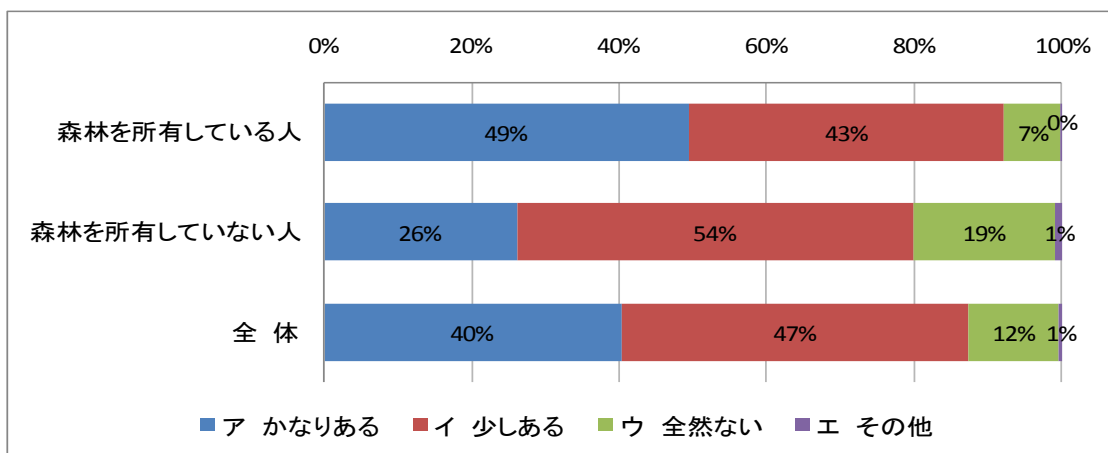
● 森林の所有状況



※ この項目については県民（電話帳無作為抽出）の回答結果を集計したものである

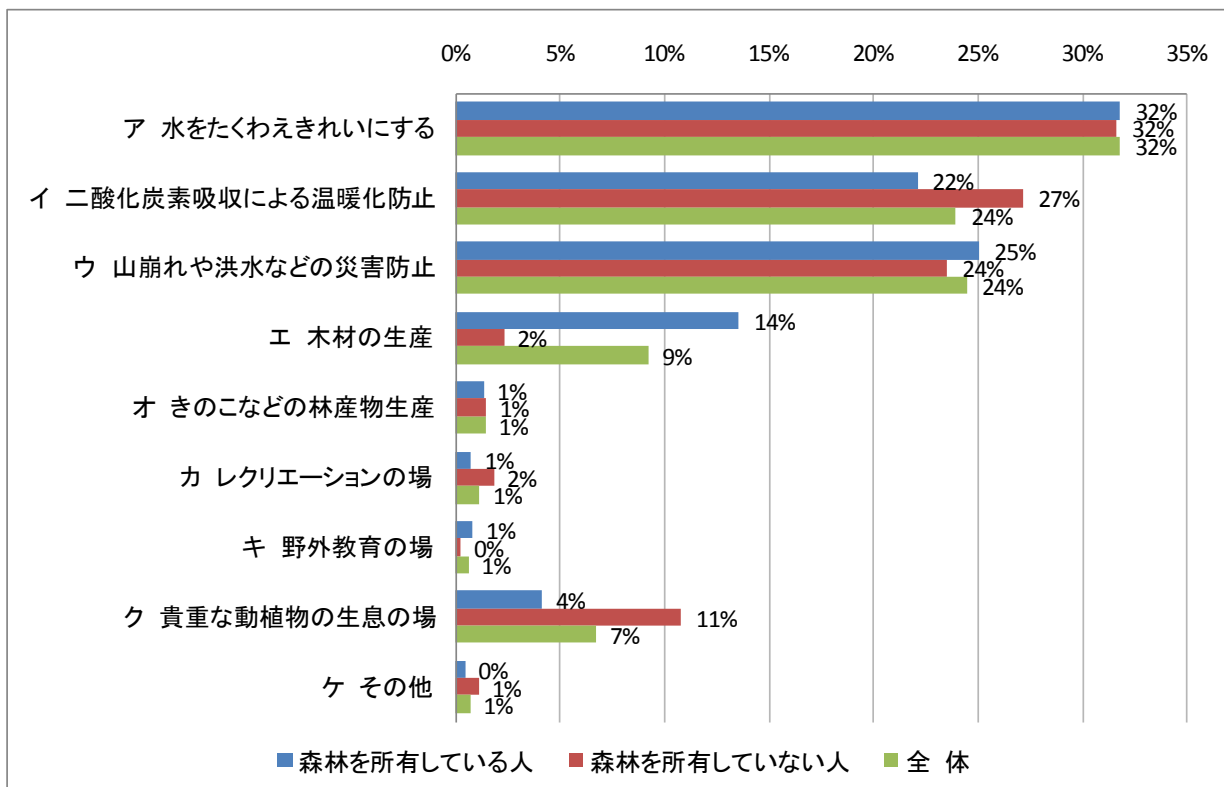
問 1

あなたは、山（森林）に関心がありますか。（回答：1つ）



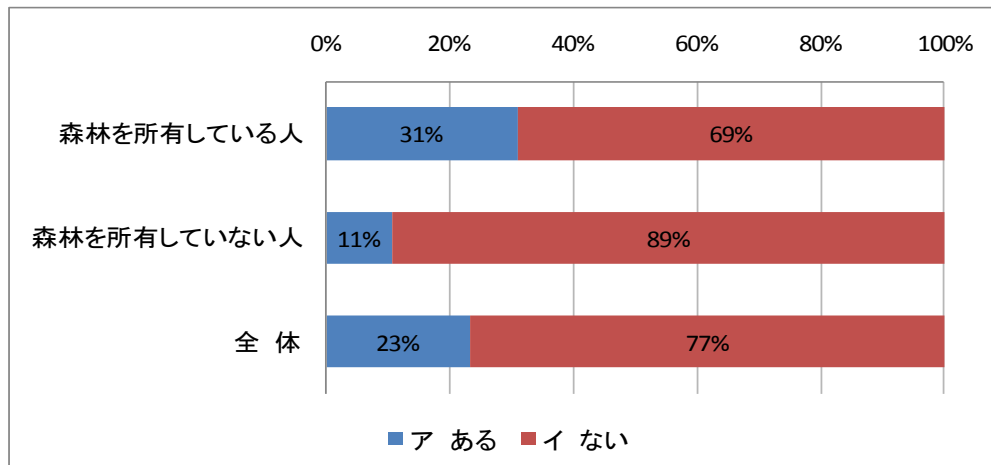
問 2

山（森林）には様々な働きがあり、私たちが安全・安心で快適に生活する上で重要な役割を果たしています。あなたが、特に期待する働きを2つお選びください。（回答：2つ）

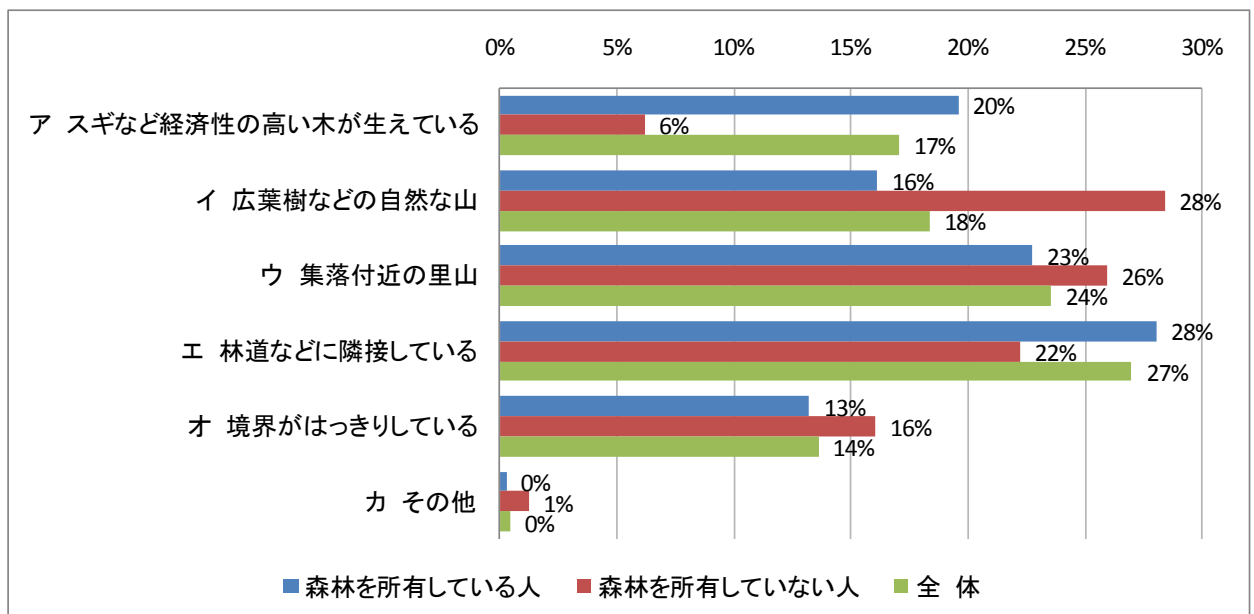


問3

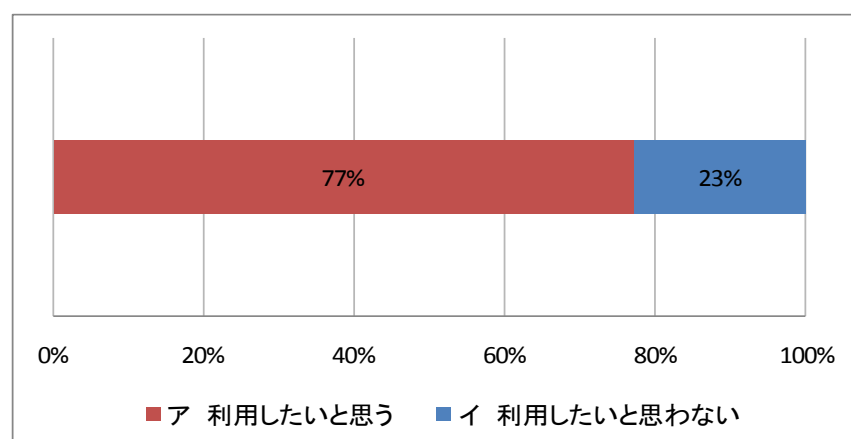
あなたは、山（森林）を購入しようと思ったことがありますか。（回答：1つ）

**問3-1**

問3で「ある」と回答された方に伺います。山（森林）を購入するときに重要視する条件を2つお選びください。（回答：2つ）

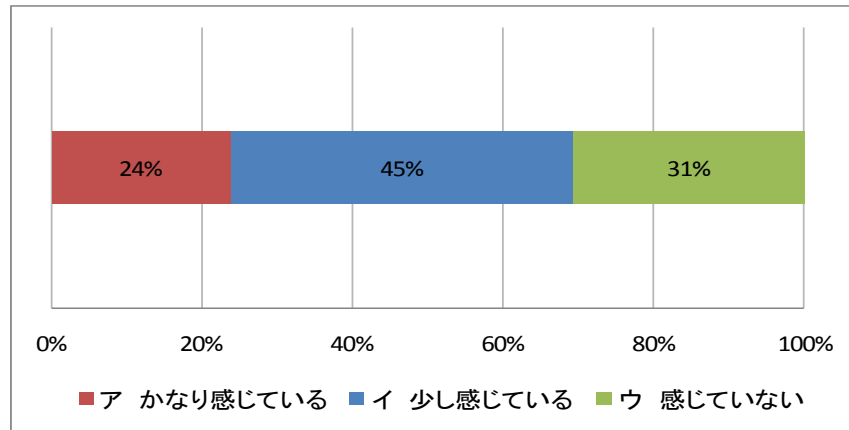
**問3-2**

問3で「ある」と回答された方に伺います。山（森林）の売買をあっせんする公的なサービスができた場合、利用したいと思いますか。（回答：1つ）

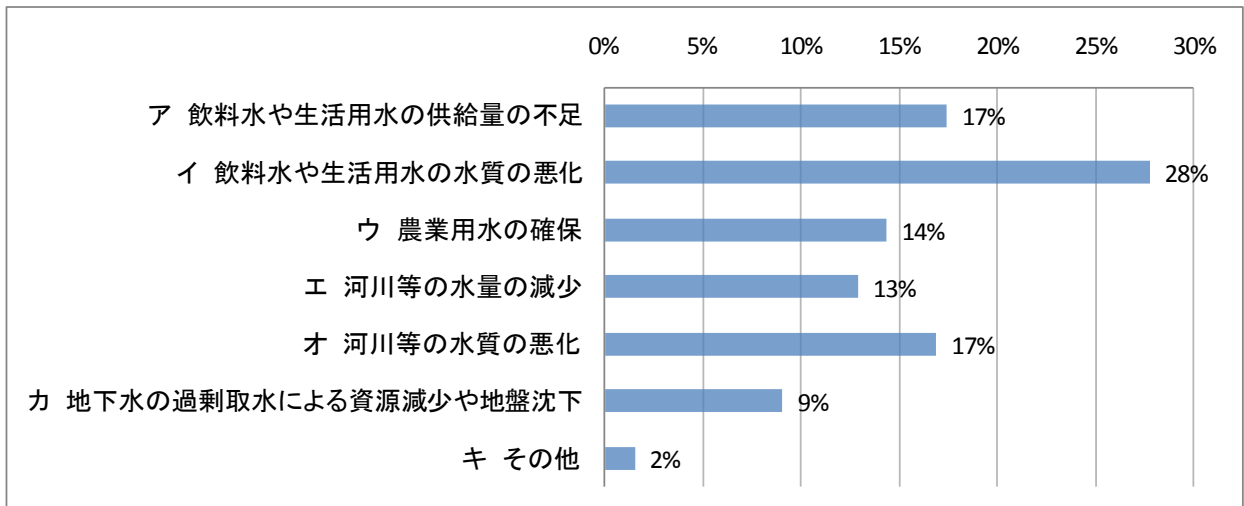


問4

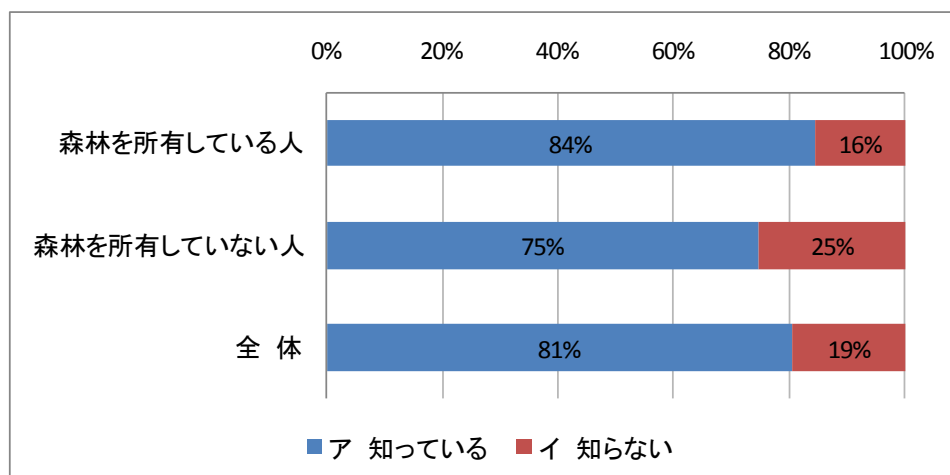
福井の「水」について心配や不安を感じることがありますか。(回答：1つ)

**問4-1**

問4で「かなり感じている」、または「少し感じている」と回答された方に伺います。福井の「水」について、心配や不安を感じているのはどのようなことですか。(回答：2つ)

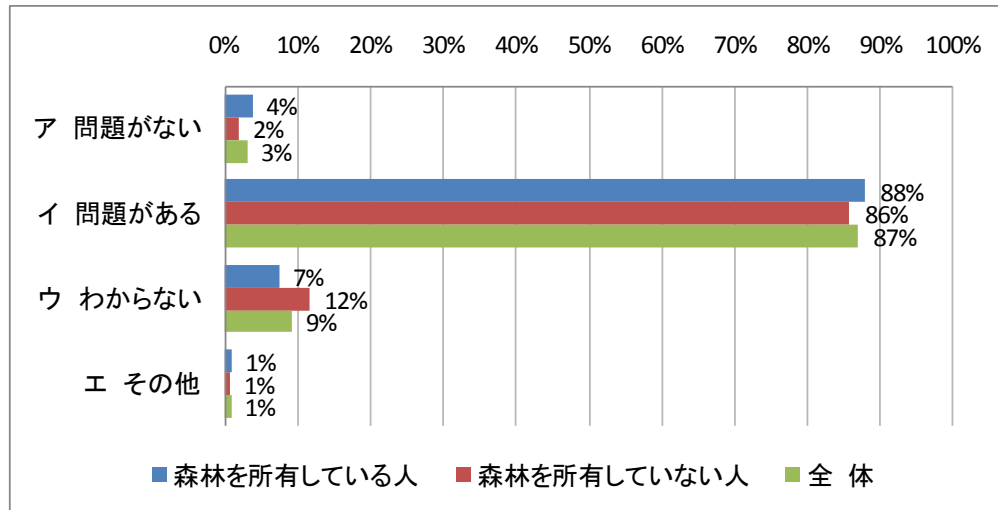
**問5**

あなたは、北海道などで外国資本等により山（森林）が買収されていることを知っていますか。(回答：1つ)

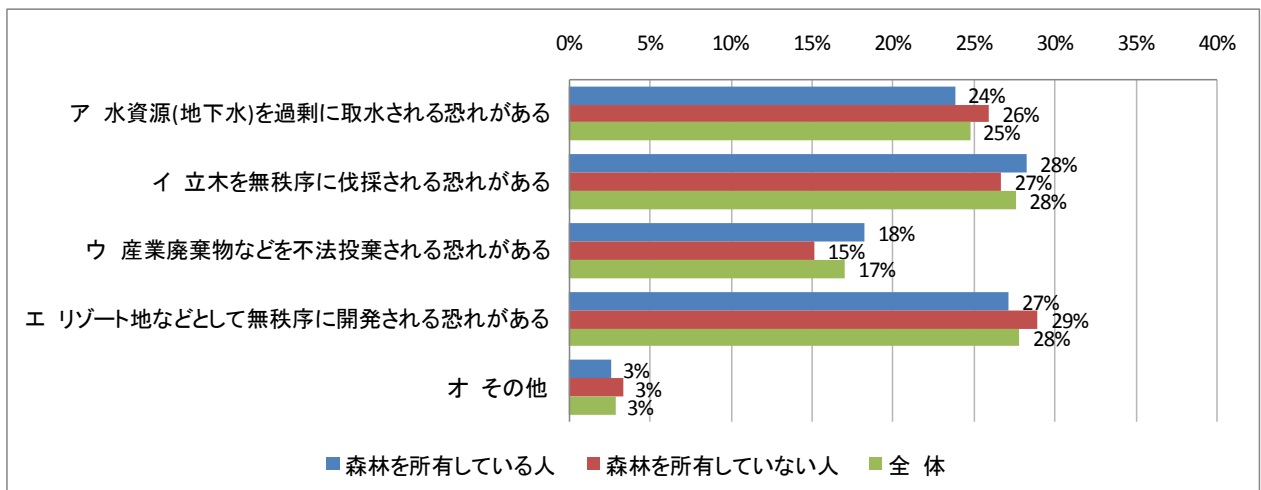


問6

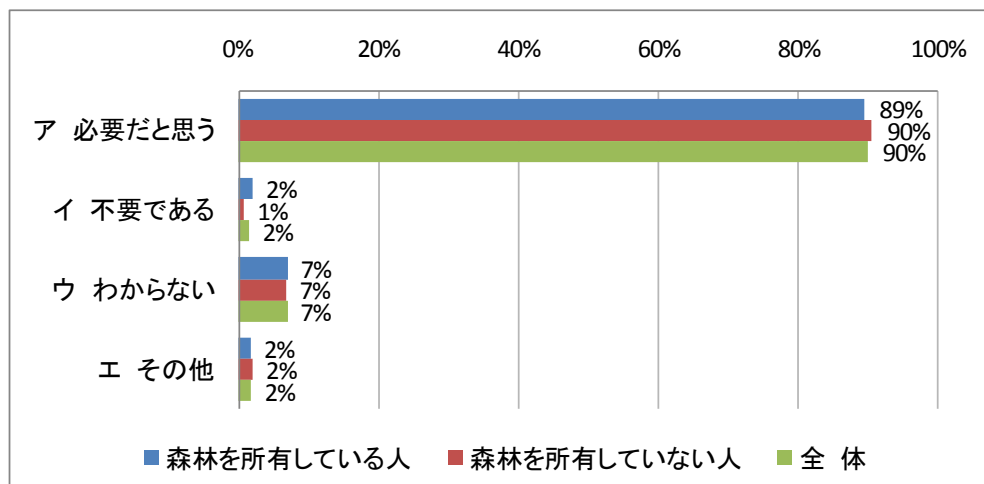
あなたは、外国資本等により山（森林）が買収されていることについて、どのように思いますか。（回答：1つ）

**問6-1**

問6で「問題がある」と回答された方に伺います。具体的にどのようなことが問題だと感じていますか。（回答：2つ）

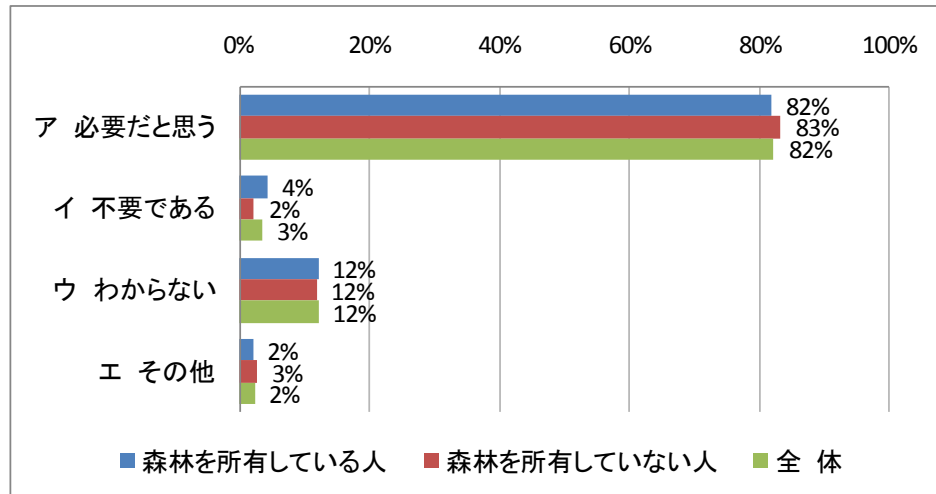
**問7**

水源地などの重要な山（森林）を守るため、北海道などでは土地取得に関する事前届出を定めた条例を制定しています。このような行政の動きをどう考えますか。（回答：1つ）



問 8

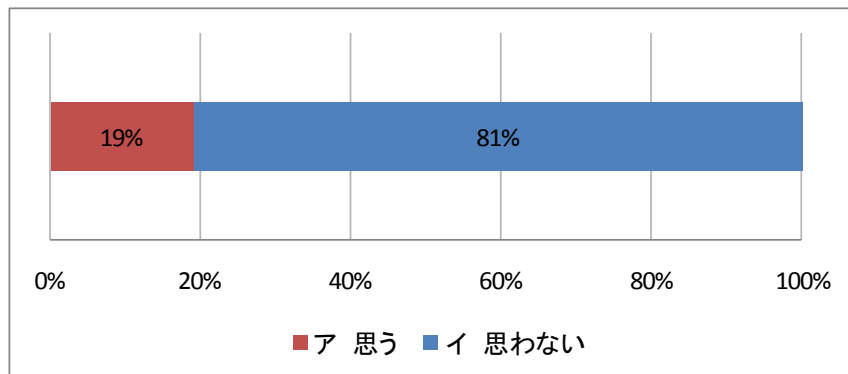
法律では地下水の取水に関する制限がありません。このため、都道府県や市町において、地下水の取水を規制する条例を制定する動きが各地で見受けられます。このような行政の動きをどう考えますか。（回答：1つ）



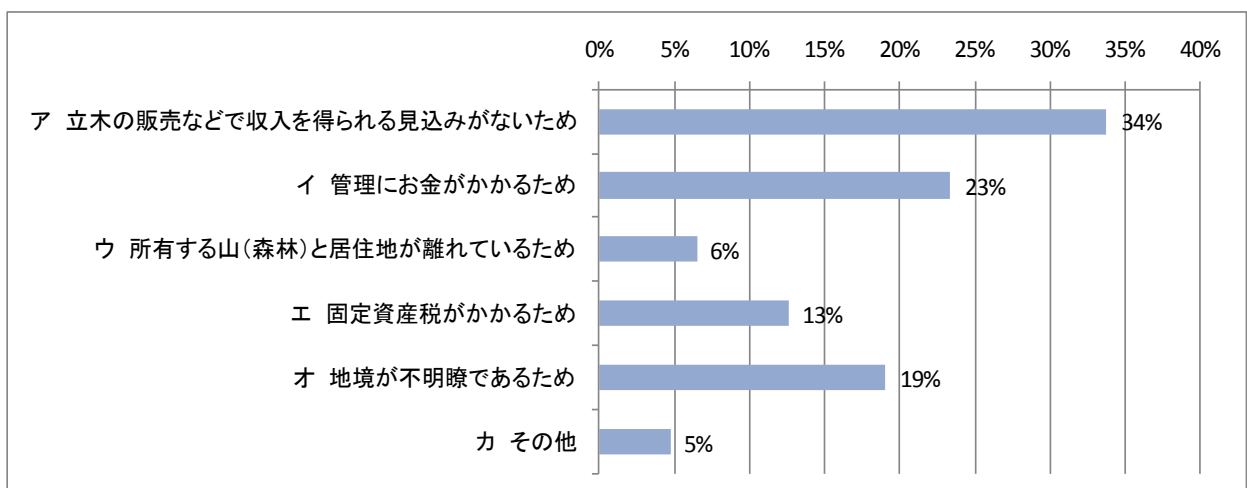
以降は、山(森林)を所有されている方にお伺いします。

問 9

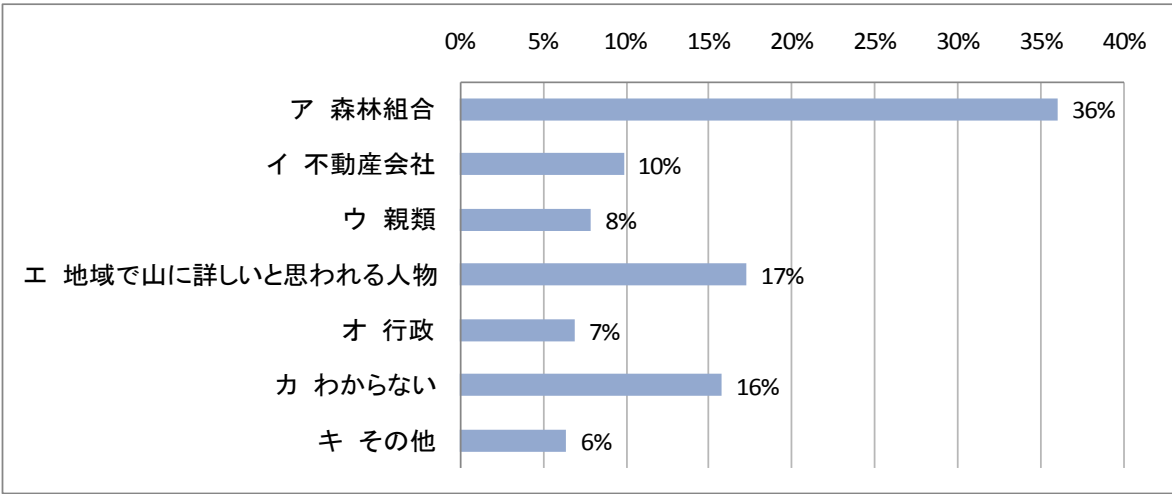
山(森林)を売却したいと思いますか。（回答：1つ）

**問 9-1**

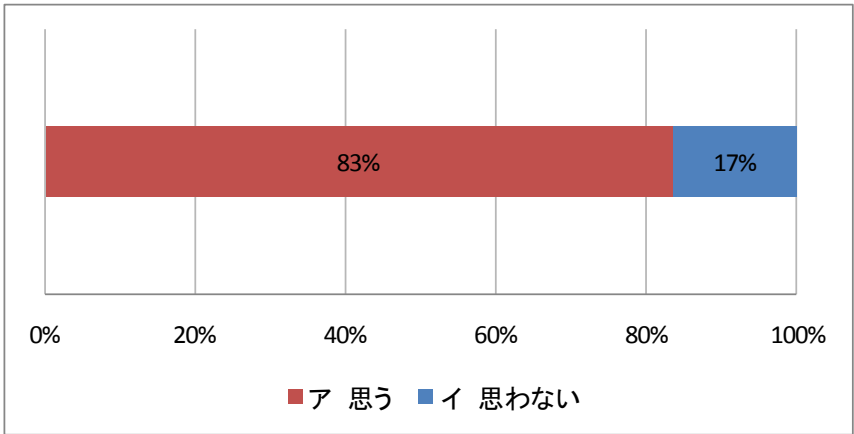
問9で「思う」と回答された方に伺います。その理由を教えてください。（回答：2つまで）



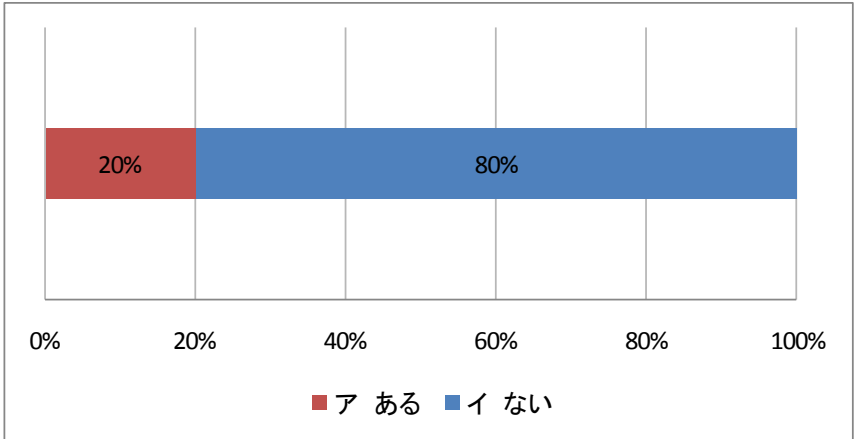
問9-2 問9で「思う」と回答された方に伺います。山（森林）を売却する場合、だれに相談しようと思いますか。（回答：2つまで）



問9-3 問9で「思う」と回答された方に伺います。山（森林）の売買をあっせんする公的なサービスができた場合、利用したいと思いますか。（回答：1つ）

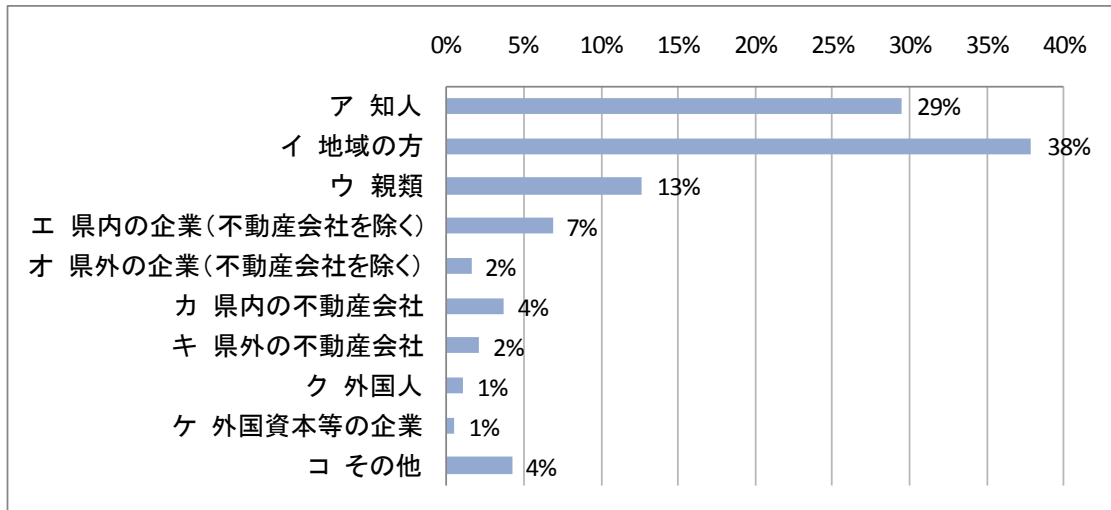


問10 今までに山（森林）の買収の話を持ちかけられたことがありますか。（回答：1つ）



問 10-1

問 10 で「ある」と回答された方に伺います。差し支えなければ、買収の話を持ちかけられた相手方を教えてください。（回答：該当するものすべて）

**【自由意見】**

- 森林は国民共有の財産である。外国資本等に売却されて乱開発されると、水の汚染や山崩れの増加が懸念される。
- 他人（企業など）へ森林が渡ると、産業廃棄物など不法投棄が心配である。
- 美しい日本の国土を行政で守ってほしい。
- 山林を保護できない社会をつくってはいけない。
- 国土保全なくして日本はない。将来の子供たちのためにも国は法整備すべきである。
- 行政として必要な対策を講じるとともに、所有者に注意喚起すべきである。
- 山林や水源をしっかりと保全してほしい。
- 地下水の取水を規制する条例をつくってほしい。
- 森林の価値観が低下し、森林を保有していることが足かせとなっている。
- 自分の山がどこかわからない所有者や後継者が増えている。
- 山林を管理するためには境界をはっきりすることが大切である。
- 現代において「外国、外国企業がダメ」は考えるべきである。
- TPP等グローバル化により日本の資源が失われていくことに強い憂いを感じる。

など